

■本時の目標

資生館小学校 中井健司

- ・くま送りやアシリチェップノミなど、アイヌの人たちにとっての儀式の大切さについて考えることを通して、自然へ感謝するという思いが受け継がれていることに気付くことができる。

■本時の展開

学習の流れ

◇副読本『わたしたちの札幌』の記述に着目させながら本文を読む。

アイヌの人たちの暮らしの中に
「イヨマンテ（神送り）」とよばれる儀式があるんだ

くま送りとは、どんな儀式なのだろう？

- ・つかまえた熊を数年間飼育するんだって。
- ・親熊とは離されるんだね。
- ・おみやげ（毛皮と肉）を持って来るということは、命を奪うこと？

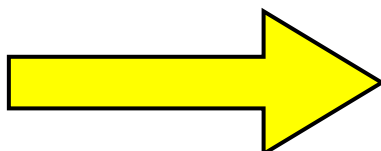
動物や植物
生活用具など
【カムイ】

互いに支えあう存在

人間

- ・熊も神と考えられている
- ・熊を送ることでまた来てもらえる
- ・大切に育てているんだね
- ・熊は人を支えているね

なぜ飼育するの？
なぜ「送る」の？



尊敬・大切にしている！

『ちいさなくまのカムイのおはなし』を読み聞かせする

アイヌの人たちは熊を神様と信じているし、ありがたいと思っているんだ

「くま送り」の他に、別の儀式も同じ考えで行われているのかな？

『アシリチェップノミ』という儀式が9月に行われた。

第32回！今も続く儀式 未来へつなごうとしている

- ・新しい鮭を迎える儀式
- ・神の贈り物に感謝するという意味
- ・くま送りと同じように生き物を大切にしているのでは？

アイヌの人たちの考え方は生き物に感謝、自然に感謝しているということなんだね。その考えは昔から今にも受け継がれているんだね！

生きていくために必要なものを手に入れているのは、自分たちも同じなのでは？